

# 平成28年度第2回 岡山市総合教育会議

日 時：平成28年8月9日（火）

午後1時30分～

場 所：市庁舎 第3会議室

## 会 議 次 第

### 1 開 会

### 2 協議事項

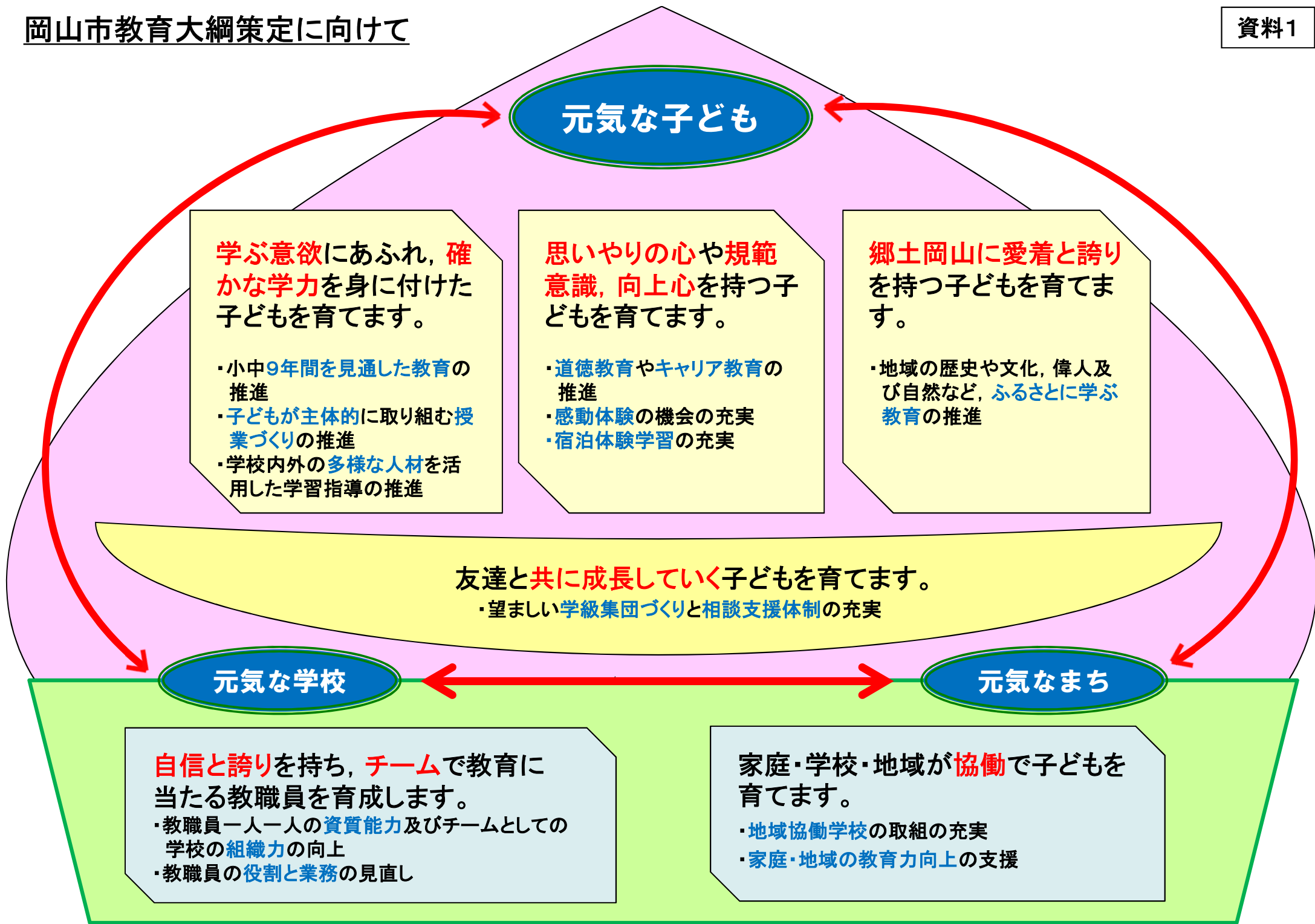
#### (1) 意見聴取者の紹介

岡山市中学校長会長 藤井 禎介 氏

岡山市小学校長会長 薄 茂樹 氏

#### (2) 大綱の柱立てについての意見交換

### 3 閉 会



### 授業についての児童生徒の意識 (%)

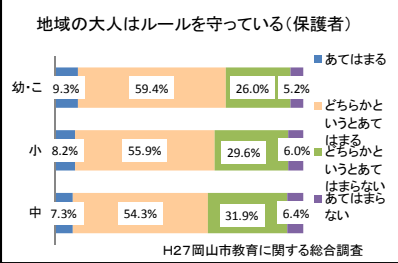
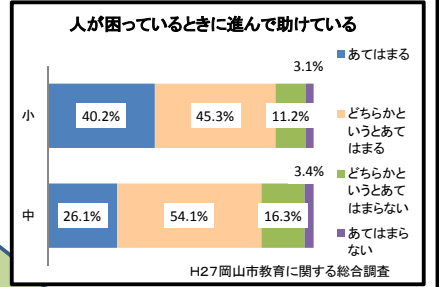
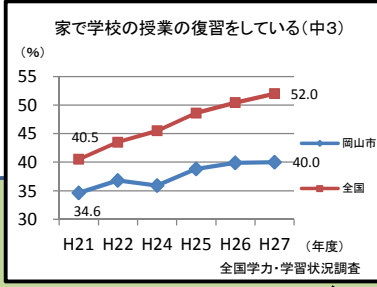
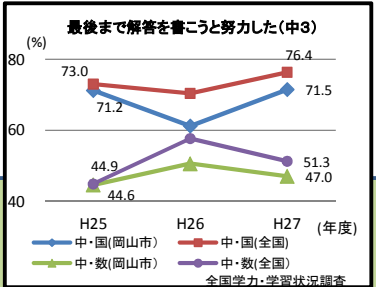
	小6	中3
授業のはじめに目標が示されていた	91.6	83.2
最後に振り返る活動をよく行っていた	82.1	56.1
考えを発表する機会が与えられていた	88.5	86.0

H27全国学力・学習状況調査

### 日問の平均正答率 (全国学力・学習状況調査)

A問題…主として「知識」に関する問題  
B問題…主として「活用」に関する問題

	小・国語B		小・算数B		中・国語B		中・数学B	
	市	全国との差	市	全国との差	市	全国との差	市	全国との差
H27	64.8	▲0.6	46.1	1.1	62.1	▲3.7	37.7	▲3.9

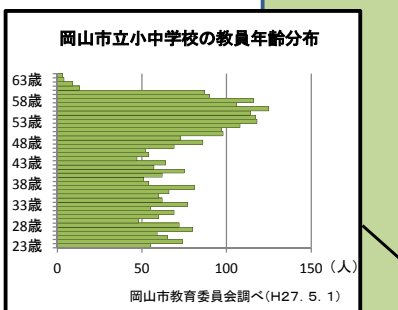
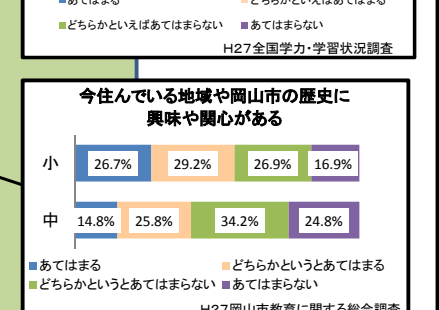
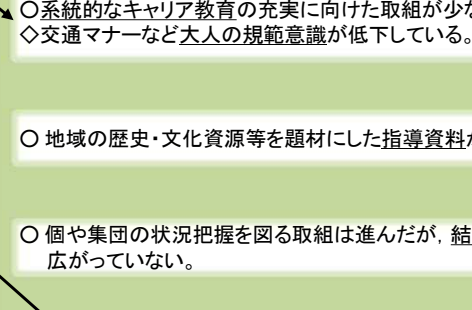
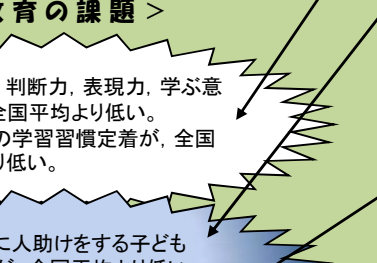


### < 背景・原因 >

- 学力向上に向けた自主的取組は進んだが、市としての取組は弱い。
- 各種指導資料等の効果的活用が進んでいない。
- 個々の学習状況を継続的・客観的に把握する取組が弱い。
- 道徳教育や体験活動のさらなる充実が求められる。
- 系統的なキャリア教育の充実に向けた取組が少ない。
- ◇ 交通マナーなど大人の規範意識が低下している。
- 地域の歴史・文化資源等を題材にした指導資料が少ない。
- 個や集団の状況把握を図る取組は進んだが、結果活用の好事例が広がっていない。
- 教職員の年齢構成にかたよりがあがる。
- 学校教育への社会からの要請・要望が増加し、内容・対応も多岐に。  
※○○教育の増加、保護者の要求の多様化など
- ◇ 地域での人々のつながりが希薄になっている。
- ◇ 子育ての孤立化が進んでいる。

### < 教育の課題 >

- 思考力、判断力、表現力、学ぶ意欲が、全国平均より低い。
- 家庭での学習習慣定着が、全国平均より低い。
- 積極的に人助けをする子どもの割合が、全国平均より低い。
- 夢や目標を持っている子どもの割合が、全国平均より低い。
- 岡山市や居住地域の歴史・自然への興味・関心が薄い。
- 暴力行為の発生率が、小・中学校とも全国平均より高い。
- 不登校の出現率が、小学校では全国平均より高い。
- ベテランから若手へ、指導に関する思いや技術が伝達しづらい。
- 教職員の負担感が増している。
- 家庭・地域の教育力やつながりが弱くなっている。



○: 教育委員会・学校の取組や状況 ◇: 社会の状況

### 子どもと向き合う時間の不足感(教職員)

学校	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない
小学校	56.3%	31.4%	9.8%	2.5%
中学校	42.2%	36.7%	14.5%	6.6%

岡山市教育委員会調べ(H27)

